

平成27年第1回 沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成27年1月20日（火）午後3時45分～午後4時22分

2 場 所 沼津市役所 3階 第1・2委員会室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（三好委員 土屋委員）

(2) 前回会議録の承認（細沼委員 三好委員）

(3) 議 案

議第1号 沼津市立小中学校通学区域審議会への諮問について

(4) 協 議

協議第1号 指定管理者の指定について（沼津市民文化センター）

協議第2号 指定管理者の指定について（沼津市営香陵駐車場）

(5) 報 告

1) 成人式及び新成人議会の結果について

4 出席者等

委員長 久松但、委員長職務代理者 細沼早希子、委員 三好勝晴、委員 土屋葉子、
教育長 工藤達朗、沼津市立高校長兼中等部校長 川口孝博、教育指導監兼学校教育課長
鈴木珠美、図書館館長 宮下義雄、教育企画室長 井原正利、学校管理課長 塩崎滋、
教職員研修センター所長 神谷修、文化振興課長兼戸田造船郷土資料博物館長 勝又恵三、
生涯学習課長兼ゆめとびら船山所長 中村朗、青少年教育センター所長 相磯幸代、
少年自然の家所長 石井学、スポーツ振興課長兼勤労者体育センター所長 原靖、
市立高校事務長 杉山善英、教育企画室主事 和泉百映、教育企画室主事 石渡輔

5 会 議

久松委員長が、午後3時45分開会を宣言する。

久松委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人なし。

久松委員長より、会議録署名人に三好委員、土屋委員を指名する。

6 教育長挨拶

改めましてこんにちは。

私からは、1月11日の午後に行われた新成人議会について申し上げます。

議員6名から質問等があり、最後に市長から新成人議員のみなさんにお礼をします。

その際、市長から、「みなさんは「ぬまづの宝」を知っていますか、手を挙げてください。」と質問しました。誰も手を挙げないことに、市長も私も驚きました。

市長はさらに「白隠禅師」を知っている方は手を挙げてくださいと質問しました。新成人議員33人おりましたが、2人しか手を挙げませんでした。それも、原出身の方です。

「白隠禅師」と言えば「駿河にはすぎたるものが二つあり」のひとつですから市長も驚いたようで、それでは「吟道の碑」を知っていますかと聞いたところ、長井崎出身の方が1人手を挙げました。次に、「赤野観音」を知っていますかと聞くと、一人も手を挙げませんでした。私は、それを聞きながら下を向くような気持ちになりました。要する

に、二十歳の青年達が沼津のことをそれほど知らないということです。そこで、急遽、「ぬまづの宝100選」のパンフレットを用意しました。素晴らしいパンフレットが出回っています。もちろん知っていると思いますが、100選全て知っている方は少ないと思います。「吟道の碑」はなかなか知らないと思いますが、この立派な碑が大瀬崎にあります。ここからの眺めは最高だと、吟道祭の時には全国から人がやって来ますが、沼津の人は意外と知らないということです。また、「赤野観音」も沼津では大変なお宝ですが、意外と一般の市民は知らないようです。ぬまづの宝を二十歳の青年が知らないということは、学校教育で沼津を愛する子どもを育てなければいけないと反省をいたしました。これを、子ども達に知ってもらうことも今後の学校教育の大きな課題と感じましたし、今度の教育基本構想にも沼津を知ろうということを1項目丁寧に入れました。「ぬまづの宝100選」は選りすぐりの100選です。そういう意味では沼津市民がもっと地元を知ろうという気持ちになることが大切と感じました。最近、金岡地区や浮島地区で50選などのパンフレットや、大岡地区では地域の地図を作っているようです。これらも参考にしながら訪ねられるところは訪ねたいと思いました。

<議 案>

議第1号 沼津市立小中学校通学区域審議会への諮問について

(学校教育課長 資料に基づき説明)

久松委員長 本件に対するご質問ご意見等はいかがか。

三好委員 自治会にあわせて学校区域を変更することは良いと思う。

久松委員長 隣の自治会の方が、その自治会に入りたいというと、学校区域の変更があると考えても良いか。

学校教育課長補佐 今回の自治会は平成25年にできた新しい自治会であり、自治会はあくまでも土地ではなく人となる。自治会間の調整が整えば、自治会を変更することが可能だと思う。しかし、そのことで学校の校区が変わるかということ、やはりそこは所定の手続きが必要となるので、要望を挙げていただくか、通学区域審議会にかけるなどの手続きが必要となる。

三好委員 確かに自治会は、同じ自治会内に違う町内の方が入っていることがある。昔からの区分けなのだと思うが、自治会の変更があった場合は、その都度このような手続きをする必要があるということ。

久松委員長 そのほかにか質問等はいかがか。

ないようなので、議第1号については原案のとおり、可決してよいか。

各委員 異議なし。

久松委員長 異議ないようなので、議第1号については原案とおり、可決する。

<協 議>

協議第1号 指定管理者の指定について(沼津市民文化センター)

(文化振興課長 資料に基づき説明)

久松委員長 本件に対するご質問ご意見はいかがか。

特にないようなので、協議第1号については原案のとおり、議案とすることに決

してよいか。

各委員 異議なし。

久松委員長 異議ないようなので、協議第1号は議案とすることで可決する。

協議第2号 指定管理者の指定について（沼津市営香陵駐車場）

（文化振興課長 資料に基づき説明）

久松委員長 本件に対するご質問ご意見はいかがか。

三好委員 法律的な問題で、指定管理を行うことについて、入札等を行わなくて良いのか。

文化振興課長 指定管理者指定制度の手引きによると、原則は公募になる。しかし、コミュニティなどの地域性があるものや、市長が特別な理由と認めるものについては公募をしなくて良いとなっており、後者により公募をしていない。

久松委員長 これは、選定委員会等で検討をされているのか。

文化振興課長 選定委員会にかけている。

久松委員長 ご意見も尽きたので、協議第2号については原案のとおり、議案とすることでよいか。

各委員 異議なし。

久松委員長 異議ないようなので、協議第2号は議案とすることで可決する。

<報告>

1) 成人式及び新成人議会の結果について

（生涯学習課長 資料に基づき説明）

久松委員長 本件に対するご質問ご意見等がありますか。

三好委員 先ほどの教育長のお話にもあったが、ぬまづの宝100選についてすべての学校の児童生徒に配布することはできないのか。

教育企画室長 これについて、ぬまづの宝推進課と協議をし、パンフレットは全ての児童生徒に配布する部数がないため、簡易なパンフレットを作成中とのことであり、そのパンフレットを配布することで調整をしていく予定。また、今後は、郷土読本があるので、改訂の際パンフレットを挿入することも考えられるので検討していきたい。

細沼委員 高齢化社会に対する政策について質問があったと思うが、どのような回答であったか教えて欲しい。

生涯学習課長 現在体育大学で学んでいる新成人からの質問。答弁としては、現在の沼津市は10月1日現在、65歳以上の人口が56,000人、高齢化率が27.6%となっており、4月1日の沼津市の高齢化率は27.1%、全国は25.6%、静岡県は25.9%ということで、そこと比較をすると高齢化率は進行している現状があるという答弁を行った。

また、高齢化社会への対策では、市では高齢者保健福祉計画を策定し、高齢者が生涯現役で活躍でき、お互いが支え合っていくための計画として取り組んでいる。その中で、元気な高齢者の方々には引き続き元気でくらしで行けるように、筋力パワーアップ等の運動教室を開催、就労支援、自治会活動、社会貢献活動等の情報提供を行うよろず相談窓口を設置、就労の場の提供や開拓、介護医療を必要とする高齢者に対する取り組みなどを実施している。今後、高齢者の自立した

生活支援を行い、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を営み、安心していきいきと生活することができるまちづくりを進めていく、と答弁している。

土屋委員　ひとこと発言で33名の方が、「住みたいと思う魅力ある沼津にするには何が必要か」という答えで、特に印象に残った発言を1～2つ程度教えて欲しい。

生涯学習課長　新成人議員のみなさんは、現在勉強していることに対する回答が多かった。駅前や魅力ある商業施設で活性化をするなど、中心市街地関連のにぎわいづくりについての意見があった。また、地域福祉の充実や医師不足を解消し医療体制を充実させてほしいという意見もあった。沼津は自然に恵まれた地域であるので自然を守り、人とのつながりを大切にする地域性を生かし、それを外にアピールして欲しいという意見が多かった。

久松委員長　そのほか何か質問等はいかがか。

ないようなので、この件については報告を受けたということでご了承願いたい。

各委員　異議なし。

<その他>

久松委員長　そのほかはいかがか。

特にないようなので、以上をもって本日の定例会を終了する。

午後4時22分　閉会